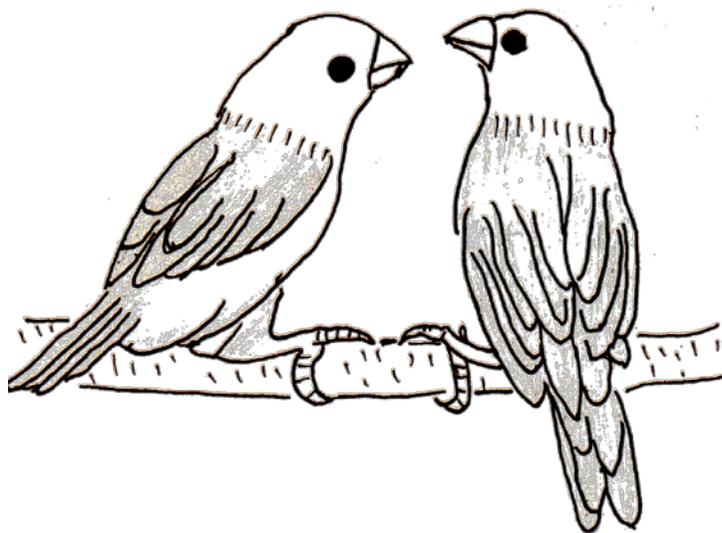


さえずり

作品集第29号



相模原失語症友の
平成29年度

◆◆◆ 目 次 ◆◆◆ (敬称略)

◆ **巻 頭 言** デイサービス 大堀 孝章

◆ **作 品**

書	I いぬ年	II 五色雲 内山 行央1
	I 戌年	II 菩提薩埵 久田 稜3
	I 戌年	II 創 眞彗 繁子5
	I 戌年	II 菩提薩埵 大野 敦子7
	I 戌年	II 安心 板垣 暁雄9

絵 秩父鉄道武州日野・京都宇治平等院 小川 治男11

さつきの花・ノウゼンカズラ 古山 久子12

手作り年賀状 I、II 南の会の皆さん13

手作り年賀状 III 中央の会の皆さん15

作文 平成 29 年度バス旅行会 太田 忠良16

◆ **例会担当 言語聴覚士の皆さんより**

北里大学東病院 小田急線さんぽ 長谷部 雅康17

相模原協同病院 ご無沙汰しております 佐々木 ゆり18

さがみりハビリテーション病院 失語症友の会に参加して
..... 恒吉 智俊19

東芝林間病院 2年間ありがとうございました
..... 菅原 洋翔20

◆ **日ごろお世話になっているボランティアの方々より**

ベトナム・カンボジア旅行写真集.....松木 蘭 一道.....21

手芸作品田口 さき子.....22

◆ **南の会 音楽療法担当の音楽療法士さんより**

さがみりハビリテーション病院 有言実行の 2016 年

..... 越善 由佳.....23

ディサービス喜多 1 人と 3 匹の旅。

.....平野 香穂.....24

◆ **この 1 年を振り返って**古山 高25

▲平成 29 年度バスハイク.....26

▲相模原市主催障害者作品展.....27

◆ **編集後記**

古山 高



デイサービス

相模原失語症友の会
会長 大堀 孝章

私は平成元年 10 月、脳梗塞を患って脳梗塞後遺症による肢体不自由(2 級)、言語機能障害(4 級)と査定をされました。その間、北里大学病院と七沢病院で過ごしました。

昭和 31 年に東京都鮫洲で運転免許証を取得しましたが、脳梗塞を患ってから神奈川県運転免許試験場でテストを受けて合格しました。

私が通所デイサービスに通い始めたのは、平成 14 年 8 月の事でした。「田名老人保健施設 光生(こうせい)」を選んだ理由は言語聴覚士(ST)が勤務している事でした。私はその時、趣味の習字、卓球、ショートテニスと友の会に参加しているので、一週間の中で、身体が空いているのは日曜日、月曜日、祭日でした。ケアマネジャー(光生)と相談して、通所リハビリ実施日を月曜日に決めました。

リハビリに行く日は自宅から車で 1.5Km 先の「光生」に向かい、10時から朝礼、11 時に ST(女性の先生)から指導を受けました。昼食、午後からはリハビリ、レクリエーションゲーム、カラオケ、16 時 20 分に終了です。2 年間続いた初代 ST は、途中 3 回も代わり、最後は不在になりました。その後、平々凡々と過ごしました。

平成 26 年 11 月、背柱管狭窄症を患い、歩けなくなり車椅子の生活でした。ケアマネジャーと相談して、ベット、車椅子、家の中に入るのに 3 段階階段を上がりますので踏み板の用意いたしました。身体の状況変化に伴い「光生」のリハビリ計画を変えて、送迎、風呂を追加し、通所日を月曜日と木曜日に変更しました。変更後は朝礼、リハビリで、午前中。午後からは風呂、レクリエーションゲーム、カラオケ等。月に一度の理容師に掛かります。27 年、晩春の頃、10 分間程立って歩ける様になり、6 ヶ月間の車椅子生活からは解放されましたが、歩いたり、立ったりすると腰の痛みが 10 分過ぎると出てきます。

失語症の例会には自分の運転で出掛けています。車椅子生活では例会に参加出来ず、休暇をいただきました。その間、私は失語症の会長として 役員の方々、ボランティアの方々に大変ご迷惑をお掛けして申し訳ございませんでした。

平成 29 年 6 月 24 日(土)、「光生」の送迎車が来て、自宅を後にしました。

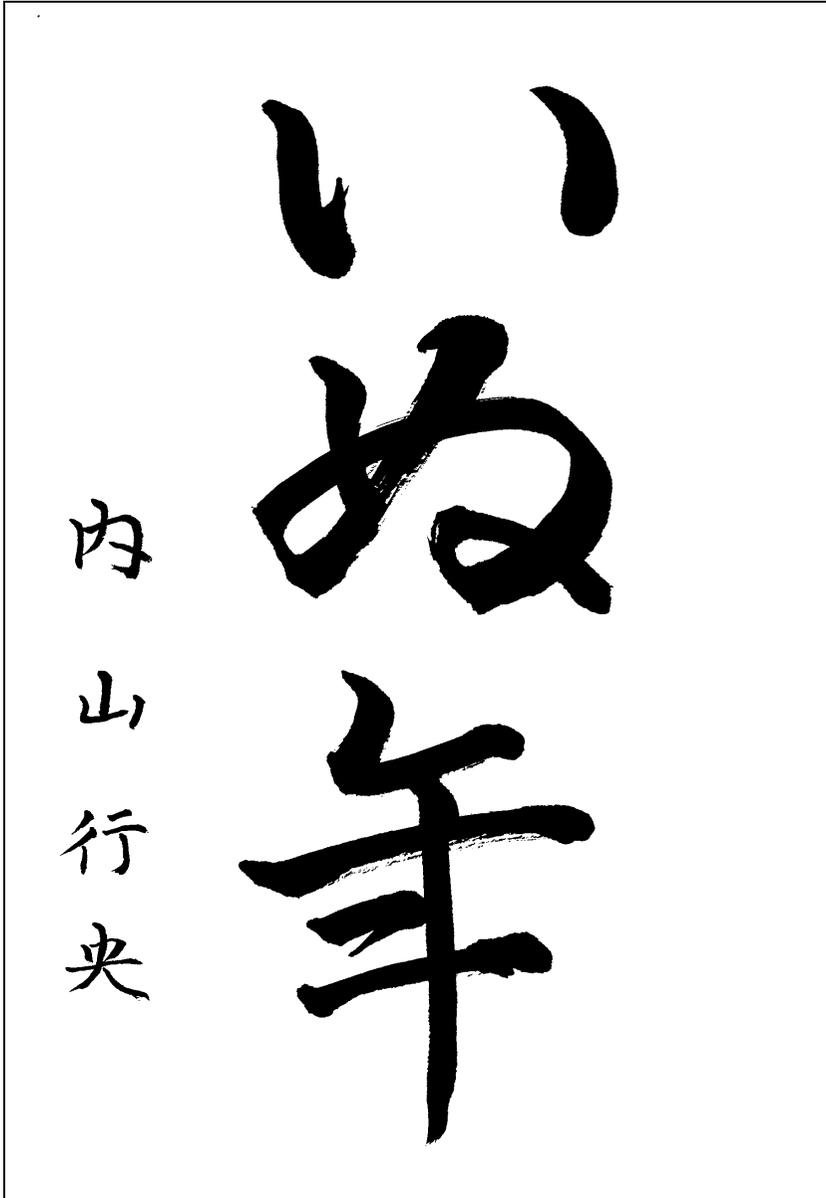
ケアマネジャーと相談して、「光生」の相談員に通所リハビリの追加を要望していましたが、今日はその初日でした。土曜日(第 2・第 4・第 5)に希望通り受入をしてくれましたので、第一土曜日はさがみリハビリテーション病院にて集団言語リハビリ、第 3 土曜日は中央公民館にて友の会の例会があります。

「光生」のリハビリテーション科には、PT(理学療法士)・OT(作業療法士)が 7 名程いるのではないのでしょうか

私の PT は平成 29 年 5 月迄、8 年間も 1 人で受け持ってくれましたが、本人都合で退職されました。その間、PT が休みの時には他の PT が変わって交替で来ています。これからは週に 3 回の予定ですが、1 人 1 人名前が違った PT、OT によるリハビリが始まりました。今度の OT は失語症に関心を寄せて来ていますので。私としましては失語症を理解していただくために友の会の会報、県失語症会報、日本失語症協議会のニュース、連協の「わ」を見せました。職員 1 人 1 人が失語症者の気持ちをもっともっと理解して欲しいと思います。



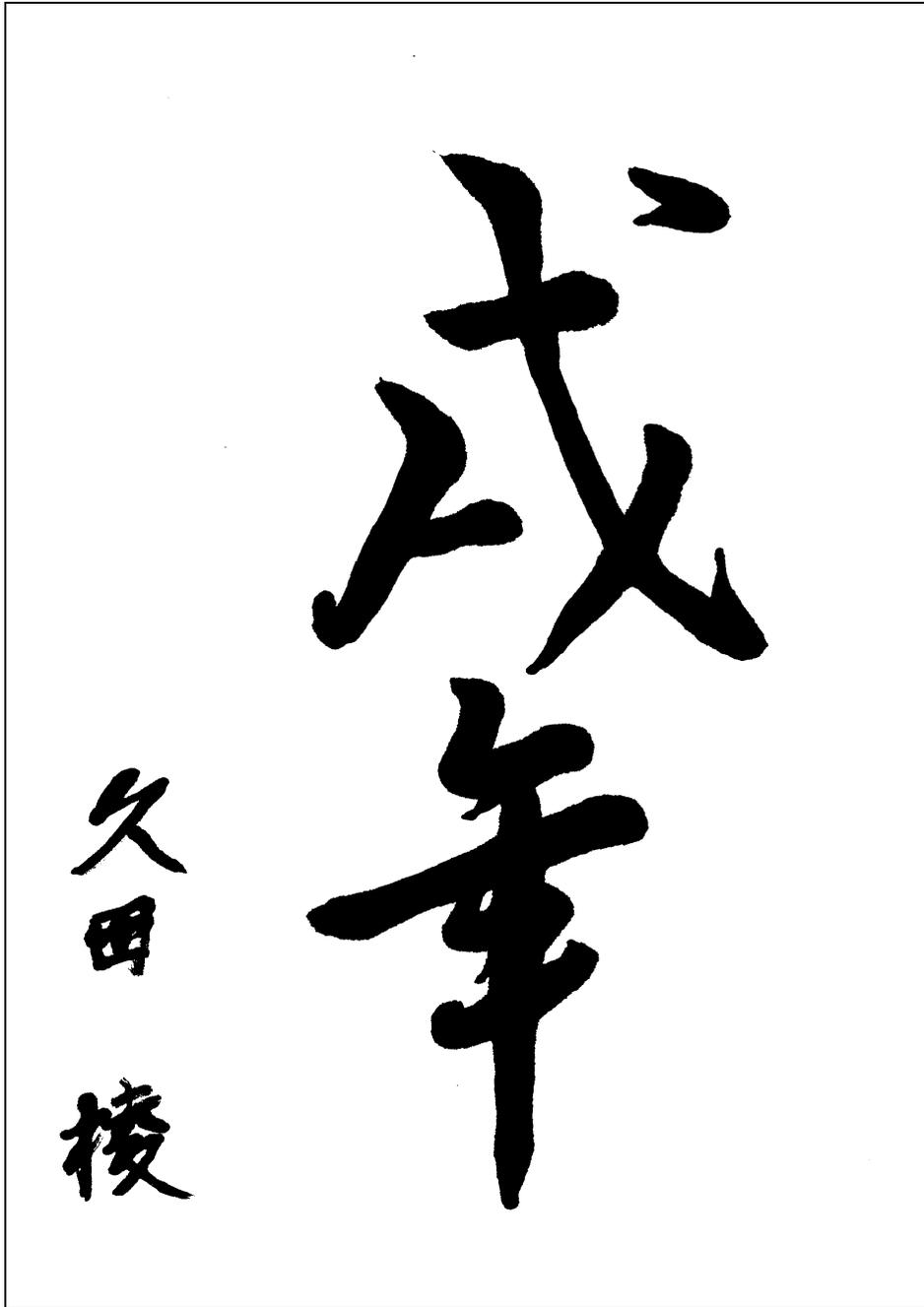
中央の会 内山 行央さん作品 I 書



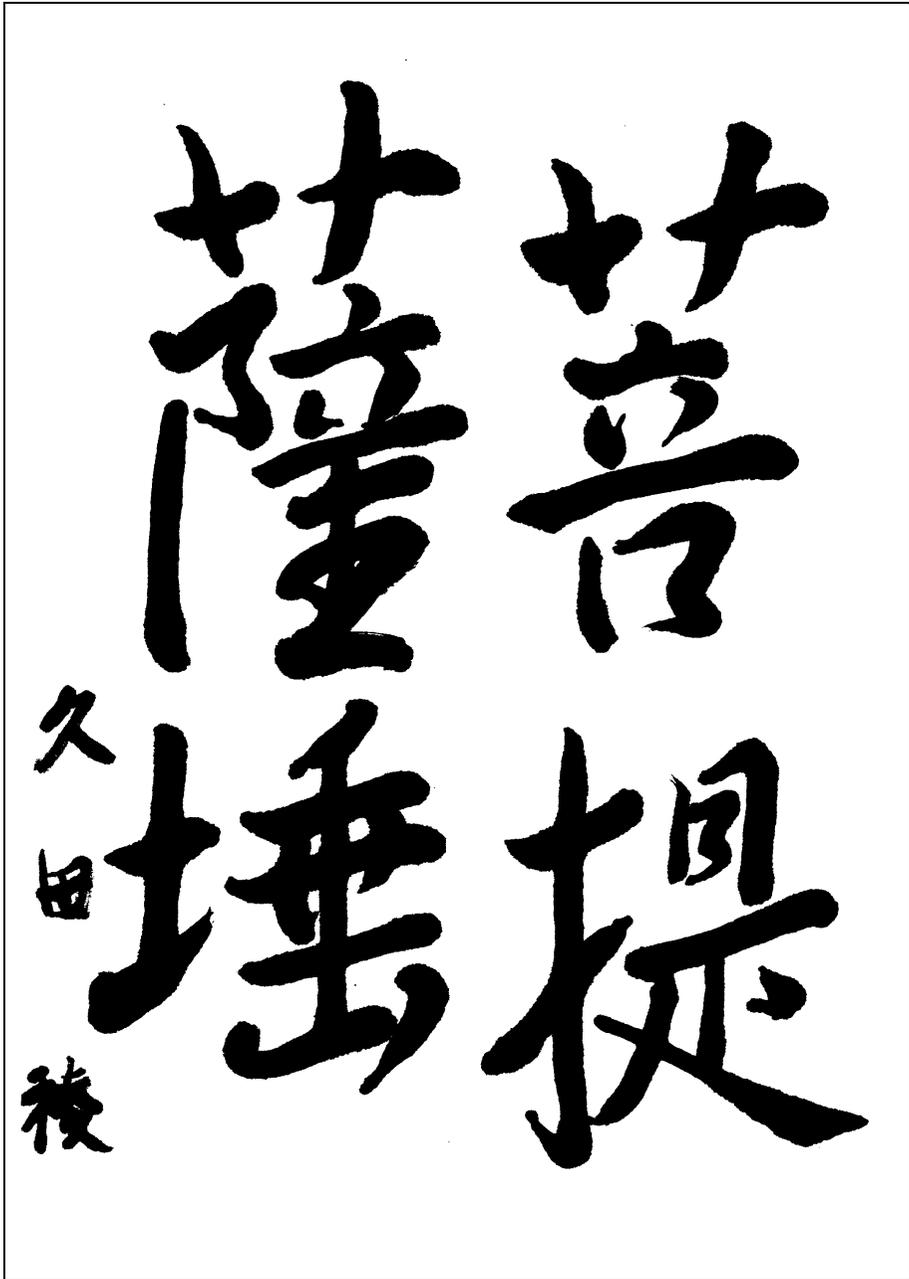
中央の会 内山 行央さん作品Ⅱ 書

雲 五
色
内山 行央

南の会 久田 稜さん作品 I 書



南の会 久田 稜さん作品Ⅱ 書



南の会 眞多 繁子さん作品 I 書



南の会 眞多 繁子さん作品Ⅱ 書



南の会 大野 敦子さん作品 I 書

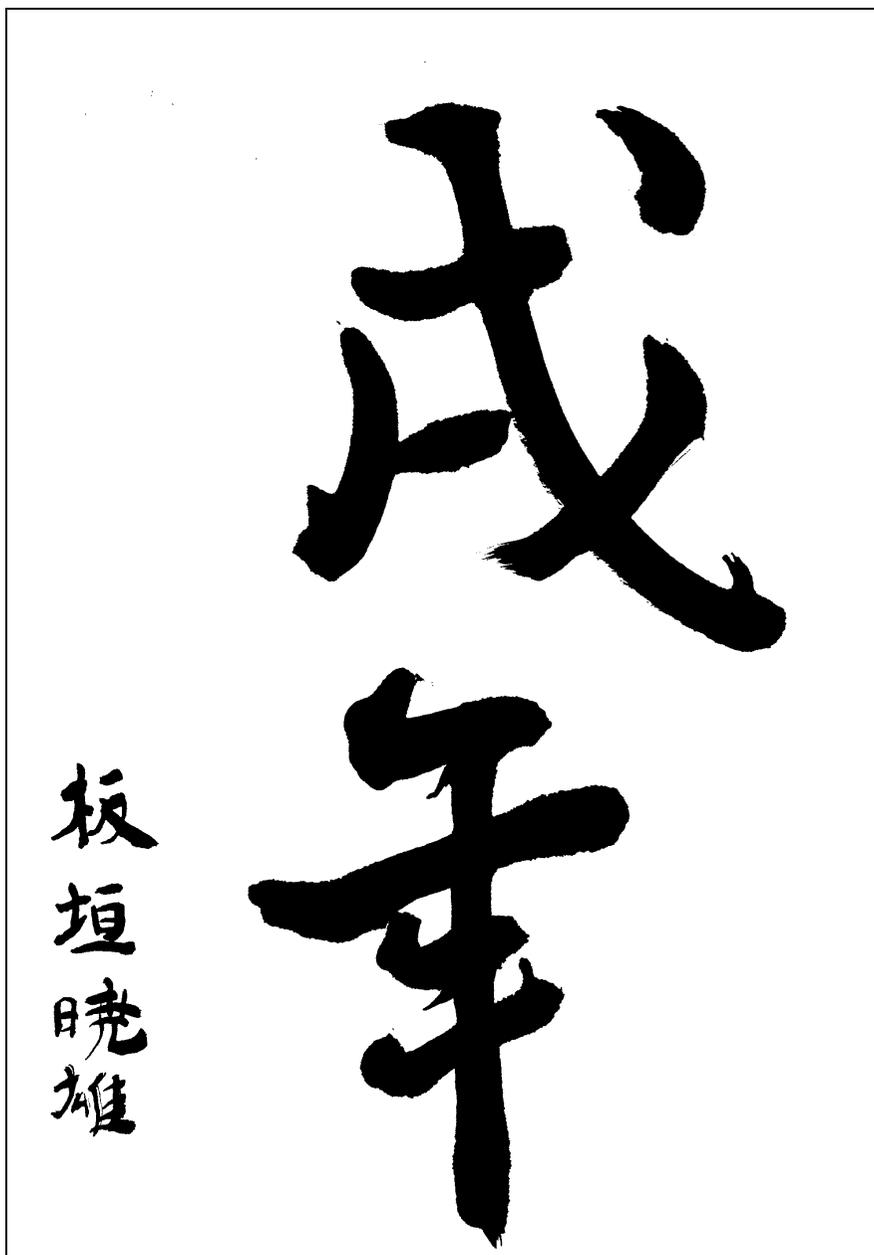


南の会 大野 敦子さん作品Ⅱ 書

菩薩
提

大野
敦子

南の会 板垣 暁雄さん作品 I 書



南の会 板垣 暁雄さん作品Ⅱ 書

安

板垣
暁雄

心

中央の会 小川 治男さん作品 I 絵画

秩父鉄道武州日野



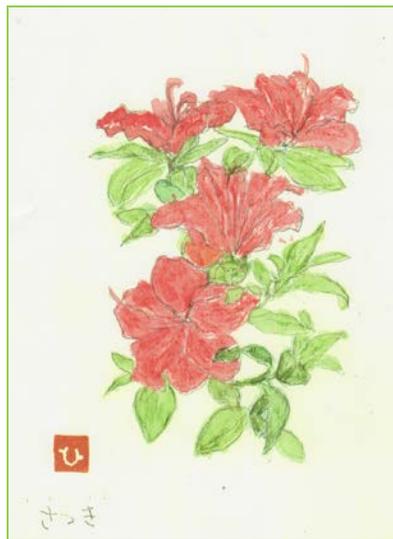
武州日野

京都宇治平等院



南の会 古山 久子さん作品 I 絵画

さつきの花



ノウゼンカズラ

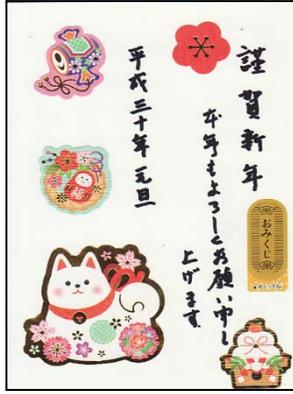


手作り年賀状 I 南の会の皆さん

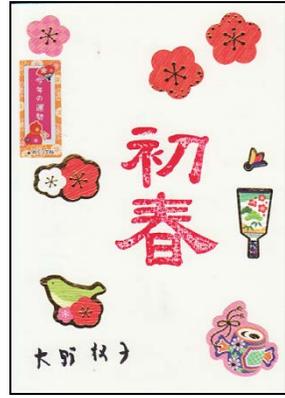
指導担当：菅原先生 平野先生



麻糴 伸枝



岩崎 邦雄



大野 敦子



大堀 孝章



陰山 誠人



久保 勝利



古賀 国靖



後藤 孝治



中澤 秀樹

手作り年賀状Ⅱ 南の会の皆さん

指導担当：菅原先生 平野先生



花輪義昭



久田 稜



古山久子



真多繁子



宮原 静



手作り年賀状Ⅲ 中央の会の皆さん

指導担当：佐々木先生



内山行央



小川治男



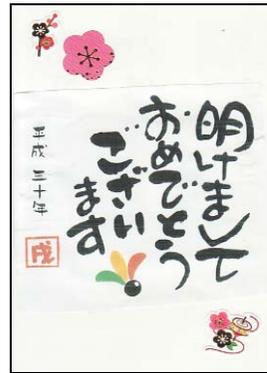
大堀孝章



倉田 林



陰山誠人



近藤栄治



猶原 晃



平成 29 年度バス旅行会

中央の会 太田 忠良

平成 29 年 10 月 31 日、福祉バスを利用して「生命の星・地球博物館」と「尊徳記念館」に行きました。バス旅行は今回で 3 回目、運転手とバスガイドとも昨年度に引続き同じ人でした。市民会館前で中央の会のメンバーを乗せ出発、国道 16 号から矢口陸橋下を右折してグリーンホール裏手にて南の会のメンバーを加えて家族含めて参加者は 24 名でした。それから圏央道の相模原愛川インターチェンジに入り、厚木パーキングエリアで小休止しました。小田原厚木道路から箱根ロインターチェンジを出て、国道 1 号線をちょっと走り、目指す博物館はすぐにあります、駐車場に入りました。

「生命の星・地球博物館」では講義室で見学に際してのガイダンスを受けました。最初から大迫力の剥製の熊？がお出迎え、この博物館は 3 階建てですが 2 階の部分がほとんどなく、3 階の天井まで吹き抜けになっており、それぞれに巨大な植物や動物の化石や岩石が立っていて圧倒されました。どうやってこの部屋に運んだのか首をかしげました。46 億年に渡る地球の歴史や、地球誕生は大きなパネルを使って説明され、太陽との絶妙な位置関係で大気があり、水があり生物が生きているとのことでした。1 階の巨大な恐竜の前でパチリと記念写真を撮りました。

昼食は国道 1 号を小田原方面へ向かって、みんなが良く知っている「鈴廣かまぼこの里」。メニューは金目鯛の炙り飯、おでん、出来立ての豆腐、紅白蒲鉾で美味しく頂きました。

「尊徳記念館」は小田原厚木道路から小田原東インターチェンジを出て約 10 分、駐車場に入りました。昔、小学校の校庭の正門を入った所に薪を背負った少年が前屈みになって本を読んでいる銅像がありました。最近は見かけなくなりました。ガイダンスを受け、アニメを観ました。金次郎のひたむきな生き方に共感しました。「酒匂川の氾濫」という天災に悩まされながら、父母を助け働き、学問に励んだそうです。離散した一家を復興するために、昼は骨身をおしまず働き、ちょっとした暇や夜を利用して学問に精をだしたとのことでした。

帰りはもと来た道路を一直線です。天気にも恵まれ無事に終了しました。参加の皆さん、ご苦労様でした。

小田急線さんぽ

北里大学東病院 言語聴覚士

長谷部 雅康

今まで、予定のない日は家でゆっくり過ごすことが多かったのですが、最近は季節を感じに外出することが増えました。皆様から様々なお話を伺うなかで、季節ごとの見所や楽しみ方を教えて頂いたからかな、と思います。

小田急線沿線を散歩することがマイブームとなり、2月には、奥さんを誘って梅を見に羽根木公園に行きました。風が冷たく、まだ少し肌寒く感じるなか、枝先には白い小さな梅の花が咲いていました。梅の木の前には人々が行列し、太鼓が鳴り、梅にちなんだ食べ物の屋台も並び、公園内はとても賑わっていました。公園内を歩くと、赤、白、黄緑の大小さまざま梅の花が咲いており、顔を近づけ香りをかいでみた時に、初めて梅の花をちゃんと見たような気がしました。屋台のおじちゃんが勧めてくれた梅大福はとてもおいしく、五感で季節を感じることができました。

今年の冬はとても冷え込み、インフルエンザも大流行しました。寒いからと室内にこもりがちでしたが、多少着込んで（マスクも持参して）外にくり出してみたら、人々の活気であふれ、季節を感じ、小さな発見もありました。

お出かけされたお話、ご家族のお話、ニュースについて等、皆さまの様々なお話を会で伺えることを楽しみにしています。

今年度も失語症友の会の皆様には大変お世話になりました。ありがとうございました。これからもどうぞよろしくお願い致します。



ご無沙汰しています！

相模原協同病院 言語聴覚士
佐々木 ゆり

偶数月に「中央の会」をお手伝いしている佐々木です。2014年3月に相模原協同病院を一旦退職し、友の会のお手伝いからも少し離れていましたが、協同病院の山口さん・樋口さんが出産のためお休みしている関係で、昨年より「中央の会」のお手伝いに伺っています。懐かしい皆さんと久しぶりにお会いすることができて、毎回とても楽しく参加させていただいています！

「中央の会」の例会は土曜日なので、夫の仕事が重なってしまったときなど、以前はよく子どもたちを連れて例会に伺って、ご迷惑をおかけしていました。でも、いつも皆さんに温かく接していただき、本当に有難かったです。そんな子供たちも小学5年生と1年生になり、最近は二人でお留守番できるようになりました。怖いお母さんのいない間に、遊び放題で楽しんでいるようです…。

子育ての一番大変なときを過ぎ、少し周囲を見渡せるようになってきて、本当にたくさんの方のサポートがあったからこそ、今日まで働いてこられたと実感しています。これからは私のできる形で、少しずつご恩返ししていきたいなと思っています。

子育てを言い訳に、勉強も大分疎かにしていたのですが、「このままではいけない！」と発奮し、この2月から子どもたちと一緒に英会話教室に通い始めました。一生懸命話すと、先生が私の言いたいことを汲み取って、興味を持って反応してくれることがとても嬉しくて、コミュニケーションの楽しさを改めて感じています。

例会では、それぞれの方とのコミュニケーション、そして会員さん同士のコミュニケーションを大切にしながら、楽しい会になるよう努力していきたいと思います。今後ともどうぞよろしくお願い致します！

失語症友の会に参加して

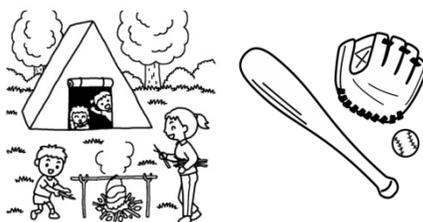
さがみりハビリテーション病院 言語聴覚士
恒吉 智俊

はじめまして。私は今年の1月より、相模原失語症友の会“中央の会”でお世話になっている、恒吉智俊と申します。今回、『さえずり』に原稿を書かせて頂くことになり、どんなことを書こうか悩みましたが、せっかくなので私も参加していて、失語症友の会に関係のある「神奈川失語症友の会連絡協議会（以下、県連）」について、書かせて頂こうかと思えます。

県連の活動は、神奈川県内にある各友の会の代表が集まり、主に失語症を中心とした言語障害への理解を深めるために活動している当事者団体です。具体的には“友の会の活動をまとめた会報作り”、“専門学校や、友の会との交流・懇親会”、“県連のホームページの普及”などを行なっています。

昨年9月末に行った専門学校との交流懇親会では、学生さんに向けて、失語症の当事者が失語症になって経験していることや、言語聴覚士にお願いしたいことを話して参りました。少しでも学生さんの勉強や臨床に出た時に少しでも役立てば、と思っております。県連の活動を通して、少しでも還元できるように尽力していきます。もし、県連に興味がある方は「神奈川県失語症友の会連絡協議会」と検索し、ホームページを覗いて頂けると嬉しいです。

最後に、少しだけ自己紹介をさせていただきます。私の趣味は小学生の頃から高校生、今でもたま～に行っている“野球”です。是非是非、野球の話題でお話ができれば、と思っております。今年からはキャンプを始めようかと思っておりますので、キャンプのお話しも是非是非お願いします。野球やキャンプに関係なく、色んなお話を出来ればと思っております。今後とも、ご迷惑をおかけすることや至らない点などあるかと思いますが、私なりに精一杯頑張っていきますので、よろしくお願いします。



2年間ありがとうございました

東芝林間病院 言語聴覚士
菅原 洋 翔

南の会に参加させてもらって、あっという間に2年が過ぎてしまいました。1年目は緊張してガチガチでしたが、病院以外の場所で失語症を持つ皆さんと関わり、生活の一端を伺い知ることができる機会をありがたく感じました。振り返ると、南の会に参加していて楽しかったという思いが第1にきます。

南の会の皆さんは既にご存知だと思いますが、私は「話下手」です（STなのに！）。司会進行も、上手くありませんでした。それでも古山さんや平野さんの助け、そして大堀会長や会に参加される皆さんのご協力によって、なんとか無事に進行することができました。本当にありがとうございました。

不甲斐ない私ではありますが、毎回のゲームは少し変わったものを用意しました。いかがでしたか？少しでも楽しんでもらえたでしょうか？

私は楽しかったです。私が楽しんでどうするのか、というのはごもつともです。ただ、正解率半分くらいだろうと考えた問題であっさり全員正解されたり、面白いと思っていたものが実際にやってみるとイマイチであったり、逆に思わないところで楽しんでもらえたり、とても頭を悩ませました。その予想できない反応に毎回ドキドキして、そしてわからないからこそ、皆さんの笑顔がみられた時は本当に嬉しかったです。これも広い意味での「コミュニケーション」なのではないでしょうか。難しく、そして楽しかったです。

最後に、皆さんからいただいた色紙、大事にします。南の会の皆さん、2年間本当にありがとうございました。また何かの機会にお会いできることを楽しみにしています。そして来年度からは遠山が私の後を引き継いで担当いたします。どうぞ今後ともよろしく申し上げます！



ベトナム、カンボジア旅行の写真集

失語症友の会 ボランティア
松木 菌 一道

平成 29 年 12 月にベトナム、カンボジアへ観光旅行に行ってきた。



世界遺産ハロン湾クルーズ（ベトナム）世界遺産アンコールワット（カンボジア）



メコン川クルーズ（海でなく川です）（ベトナム）

手 芸 作 品

失語症友の会 ボランティア
田口 さき子

The Photograph Times

One for you

Photographers have been invited to take photographs of the hand-crafted baskets for the "One for you" project. The baskets are being made by the members of the Japanese Association of Aphasia Friends.

The baskets are being made by the members of the Japanese Association of Aphasia Friends. They are being made in a variety of colors and designs.

The baskets are being made by the members of the Japanese Association of Aphasia Friends. They are being made in a variety of colors and designs.



May tomorrow be a wonderful day for you.

The baskets, which have been made by the members of the Japanese Association of Aphasia Friends, are being made in a variety of colors and designs. They are being made in a variety of colors and designs.

The baskets are being made by the members of the Japanese Association of Aphasia Friends. They are being made in a variety of colors and designs.



The baskets are being made by the members of the Japanese Association of Aphasia Friends. They are being made in a variety of colors and designs.

The baskets are being made by the members of the Japanese Association of Aphasia Friends. They are being made in a variety of colors and designs.

The baskets are being made by the members of the Japanese Association of Aphasia Friends. They are being made in a variety of colors and designs.



The baskets are being made by the members of the Japanese Association of Aphasia Friends. They are being made in a variety of colors and designs.

The baskets are being made by the members of the Japanese Association of Aphasia Friends. They are being made in a variety of colors and designs.

The baskets are being made by the members of the Japanese Association of Aphasia Friends. They are being made in a variety of colors and designs.

The baskets are being made by the members of the Japanese Association of Aphasia Friends. They are being made in a variety of colors and designs.

ぜんさんぽ ～埼玉県川口編～

さがみりハビリテーション病院 音楽療法士
越善 由佳

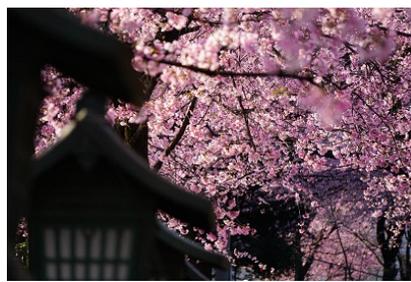
毎回同じようなネタになっていますが・・・。

今回はおすすめの桜スポットを紹介します！

埼玉県川口市でちょっと遠くではありますが、素敵な場所に行ってきました。

埼玉県川口市、安行という町にある密蔵院というお寺の参道に見事に咲き誇る、安行桜という桜です。

安行桜は「安行緋寒桜」という名称で桜図鑑には掲載されており、通称「安行桜」と呼ばれています。別名「沖田桜」とも呼ばれていて、安行の地に住む沖田雄司さんが昭和20年頃から増殖し始め、密蔵院の当時の住職さんのご希望で植えられて現在に至ります。時期としては、ソメイヨシノよりも早く咲き、色味は河津桜よりも若干白いですが、はっきりとした鮮やかなピンク色をしています。色の濃さは緋寒桜から譲り受けたものなのではないでしょうか。私が行った時は朝の7時半頃で、地元の方がお墓参りを終えた帰りに足を止めて眺めていらっしゃる様子が印象的でした。機会があればぜひ足を運んでみてください♪



1人と3匹の旅。

デイサービス喜多 音楽療法士
平野 香穂

いつも仕事に追われている私ですが、去年は様々な場所に出かけることができました。今回は、初夏に北海道へ行ったことを写真と共に書きたいと思います。

機内ではカメラを使用することができたので、ほとんどの時間で写真を撮っていました。舌の写真は、機内から撮影した海の様子です。いつもは見上げることの多い空ですが、こうして上から雲を見るのは新鮮な体験でした。あまり飛行機の旅は好きではありませんが、空の青さ、雲の白さ、陸地の色を一望できる特別な体験も、たまには良いかな?と思いました。



この1年を振り返って

事務局 古山 高

今年度も市を始め社協、れんきょう、市内病院の言語聴覚士会、音楽療法士の方々、その他関係団体等多くの皆さんに支えられて活動が出来ましたことにまずは感謝お礼を申し上げたいと思います。

新規会員につきましては5名の見学者がいましたが、その内2名が正会員として入会されました。今後も新規の仲間を増やす活動は大切なことでありますので、引続き関係各方面への声掛けを行って行きたいと思います。

今年度の行事計画で失語症カフェの開催、ミニ作品展の開催を計画していましたが、開催資金や事前準備作業不足で進めることが出来ず開催することが出来ませんでした。来年度は資金確保のメドもついたので、知識を充電して、市内の言語聴覚士の皆さんと相談して是非開催して行きたいと思っています。

3月24日（土）に南区地域福祉交流ラウンジで開催しました『ラウンジ福祉まつり』に参加して失語症友の会のパネル展示、チラシによる団体PRを実施いたしました。

市の障害者向けホームページ「さーくる」の開設にともない、その中にテナントで相模原失語症友の会のホームページを昨年9月に開設しました。相模原失語症友の会で検索していただきますと失語症のページが開きます。日本失語症協議会（旧全国失語連）の会報「言葉の海」にニュースとして掲載していただきましたので、開設以来毎月のビュー数が150件前後ありますので失語症の啓発活動に少しは寄与されていると思います。

新年度も引き続き会員の皆さんの声を聞きながら、更に充実した活動で有意義な友の会にして行きたいと思っています。新規会員の加入促進、若年化、市民を始め一般の方々に失語症を正しく理解していただくための啓発活動、失語症者が不自由なく生活出来るよう支援体制を作っていく必要がありますので、関係先に理解と支援を要請して行きます。市が進める障害者と一般の人達が「共にささえあい 生きる社会」の実現を目指す運動の一翼も担って行きたいと思っています。

平成 29 年度バスハイク

【行き先】 小田原市 生命の星・地球博物館、尊徳記念館

【日時】 平成 29 年 10 月 31 日

【参加者】 24 名

台風一過の晴天にも恵まれて、楽しい研修旅行になりました。



相模原市主催障害者作品展

【日時】平成29年12月1日（金）～3日

【場所】あじさい会館6階 第1、2展示室

相模原失語症友の会も参加しました。

（写真）作品展の様子



☆☆ 編集後記 ☆☆

作品集『さえずり』第 29 号発刊に際し、会員と家族、そして友の会を支えてくださる関係者の多大なるご協力をいただき、お陰様でここに発刊することが出来ましたことに深く感謝申し上げます。

この『さえずり』を今後永く継続して行くために、皆さんの忌憚りの無いご感想、ご要望、ご意見をお聞かせいただけましたら幸甚に存じます。

さらに次号では今号以上の方のご投稿をお願い申し上げます。

この 29 号の編集・印刷作業を音楽療法担当平野先生と北里大学東病院の言語聴覚士の皆さんにご協力をいただき大変助かりました。ありがとうございました。

編集担当事務局：古山 高

さえずり第 29 号

発行年月日 平成 30 年 3 月 30 日

発行者 相模原失語症友の会

会 長 大 堀 孝 章



共に生きあひ 生きる社会

相模原市